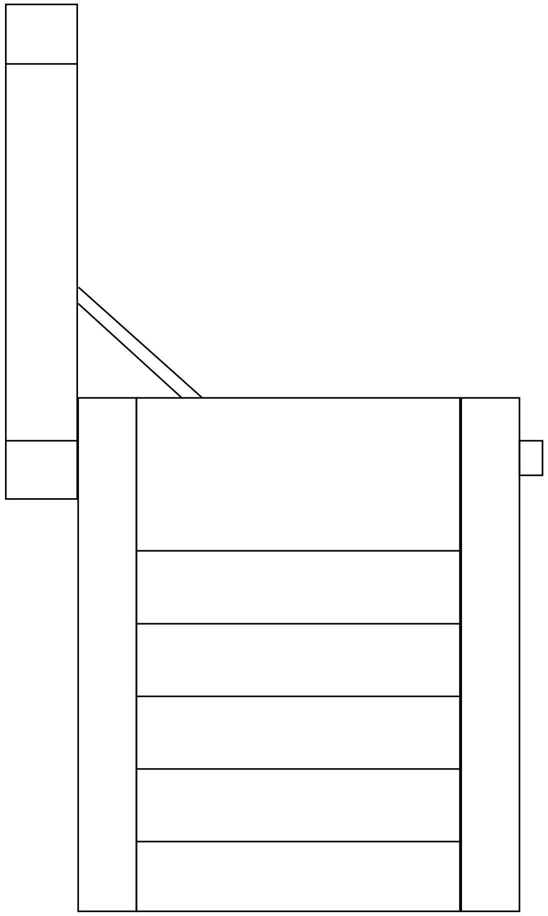
Patio Box

多目的収納ボックス

TM7 基本組立説明書



図を参考にしながら読んでください。
すべての手順ごとにボルトを確実に締めてください。
必要な工具：プラスドライバー（２と３のビット）、スパナ（8mm、10mm）
二名で作業して下さい。

A：組み立てを始める前に、図を参考にして、すべての部品を確認してください。

B：完成した倉庫はコンクリートや舗装スラブに固定してください。

C：部品を取り扱う際には、ケガをしないように十分に注意してください。

D：製品を風の強いところで使用する際は、十分に注意してください。

E：子供が製品を使用する際には、目を離さないでください。

F：悪天候から守るために、シーリング材でパネルのすき間を埋めることをお勧めします。

G：万が一、製品が破損したり、部品を損失し、製品の組み立てが困難な場合には、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

＊注意事項に関しては、最後のページ、及び弊社ホームページの各商品ページの注意事項を参照下さい。

ガーデナップ株式会社
www.gardenup.co.jp
sales@gardenup.co.jp

本　　社：名古屋市港区本星崎町字南3998-31
tel：052-829-0808　fax：052-829-0809

関東営業所：東京都千代田区神田和泉町１-６-１３
KHビル１階
tel：03-5829-9526　fax：03-5829-9539

関西営業所：兵庫県川西市中央町 18-26
tel：072-755-7025　fax：072-755-7025

組立の前に

Ａ. 部材ページのイラスト付の箱内の組立チェックパーツから始める前に、この組立説明書をしっかり読んで下さい。

Ｂ. 万が一、この製品が配送中に破損があった、入っていない部品がある、又は組立が困難であれば、ガーデナップ株式会社へ直接ご連絡下さい。

Ｃ. 倉庫には主として、固く、水平の面が必要になります。固い基礎、例えばコンクリートや舗装板へ必ず固定してください。

Ｄ. 風がある時に製品を組み立てないでください。もし組立中に天気の状態が変わったら、途中でも組立を中止して、
天気が回復するまで組立部品を一時的に固定しておくことをお勧めします。

Ｅ. 組立中にむき出しになった角から切り傷や擦り傷を避ける為に、追加でケアをしたほうが良いです。弊社は保護手袋の使用を強くお勧めします。

Ｆ. ２人で組み立てることをお勧めします。

Ｇ. 強風での場所で使われる際は予防措置を取るべきです。これらの状況下で製品は安全に固定し、鍵をかけ、破損を避けるため開ける時に
ケアをするべきです。この製品を使うときはお子様を常に監視してください。

Ｈ. 免責事項
組立説明書に書かれている通りに製品を適切で安全に組み立てるための必要な技術、知識や道具があるかどうかを判断するのは弊社の責任です。
不適切に組み立てると、あなたや他の方の安全性や所有物に危険が及ぶ原因になり得るということを覚えておいてください。

Trimetals社は不注意による死亡や怪我に対しいかなる場合でも制限なく義務を負いません。このため、いかなる状況下でも責任を負いません。
これが予期できたり、弊社の過失でないのであれば、あなたがこの組立説明書に沿って組立なかった結果、被るであろう損失や損害に関して
一切の責任を負いません。

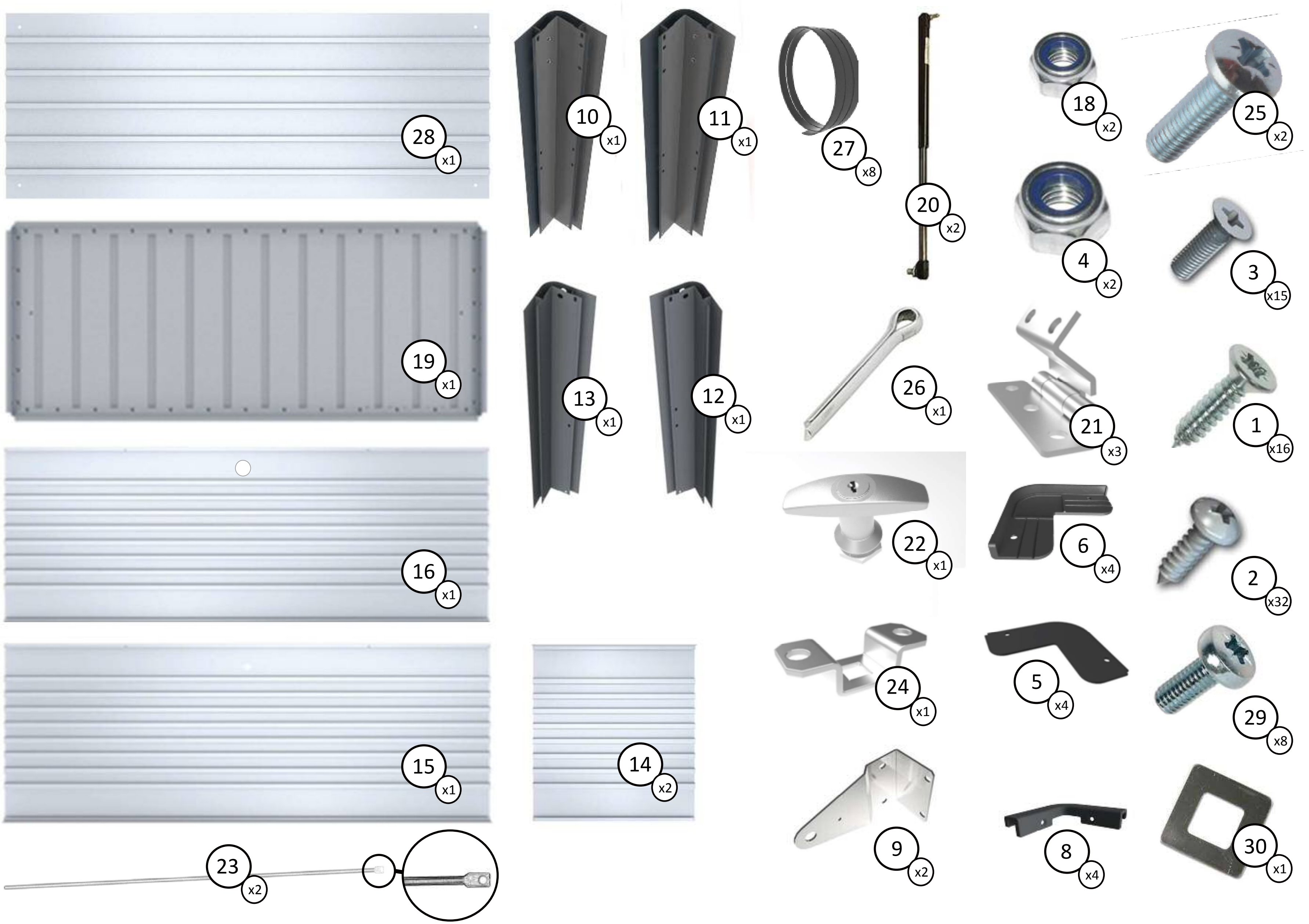
製品を組み立てる（組立続ける）ことによって、この免責事項の本質を理解すると認識することができます。
この免責事項によってあなたの法定上の権利を侵害することはありません。

弊社はこの製品を国内と個人での使用する方用に組立説明書をつけて供給しています。これらを商業目的や再販目的で使わないと同意します。
製品の不出来によるいかなる利益の損失、ビジネスの損害や弊害又はビジネスの機会の損失に関するあなたへの責任を負いません。

Ｉ. 追加の耐候性として、パネル同士のシールを作っていたマスティック樹脂タイプのシーリング材の使用をお勧めします。
床の側面下に水漏れしないように、予防措置（例えば、基礎を作り上げることによる）を取ることをお勧めします。

Ｊ. 組立が完了してもこの説明書は保管して下さい。

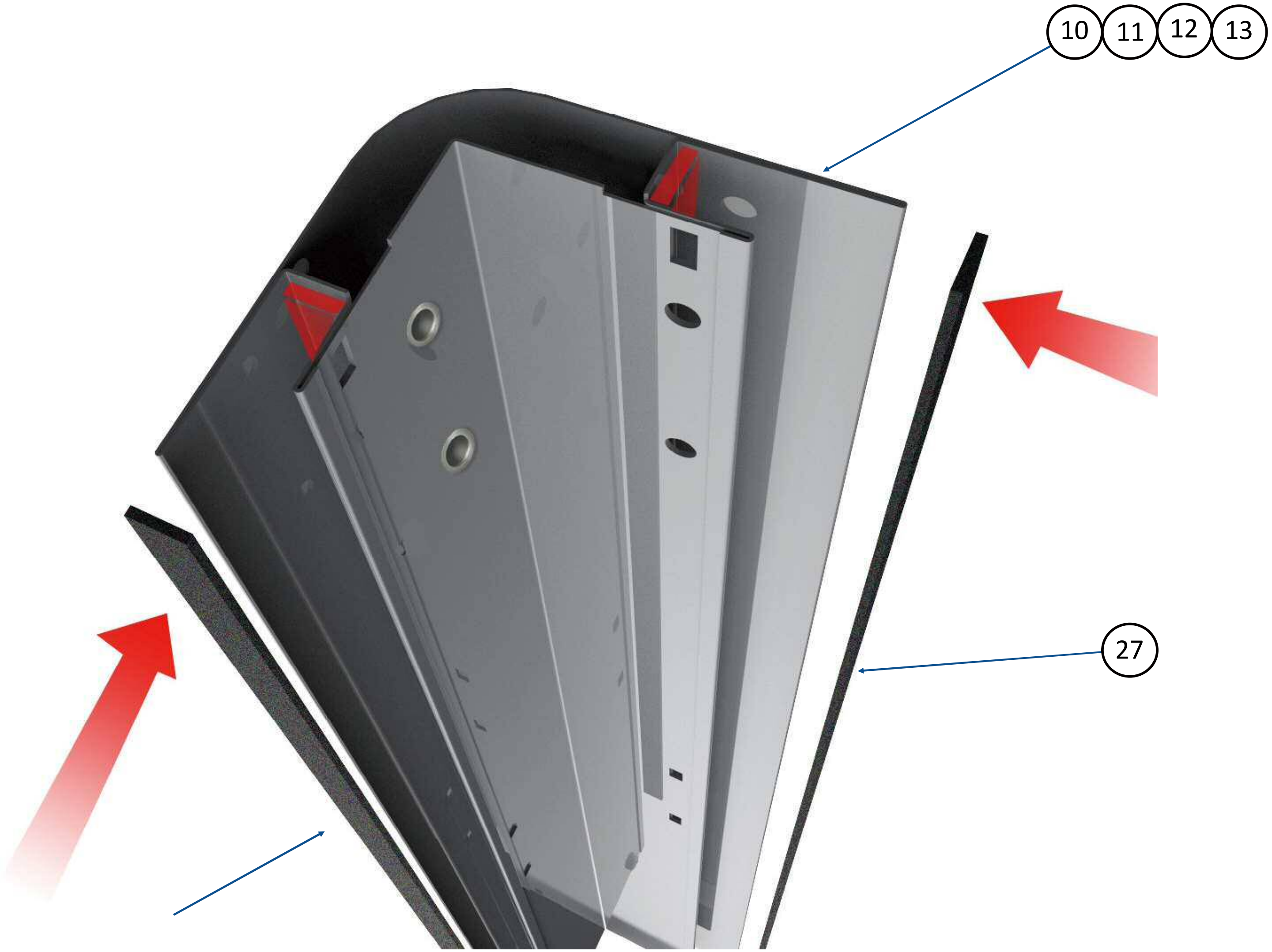
Parts List



28 x1
19 x1
16 x1
15 x1
23 x2
10 x1
11 x1
13 x1
12 x1
14 x2
27 x8
20 x2
26 x1
22 x1
24 x1
9 x2
18 x2
4 x2
21 x3
6 x4
5 x4
8 x4
25 x2
3 x15
1 x16
2 x32
29 x8
30 x1

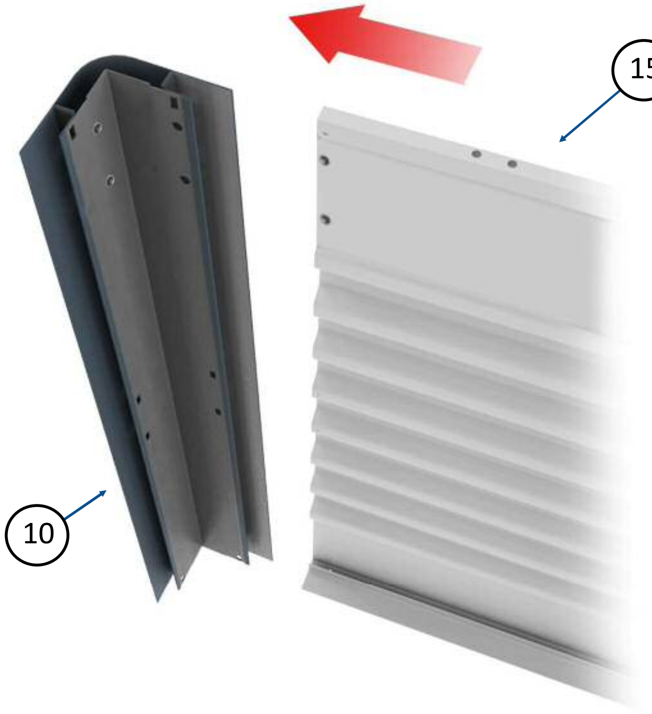
Step1

４つのコーナーポスト（パーツ１０、１１、１２、１３）を選んで下さい。
コーナーポストのシール（パーツ２７）を選び、養生テープを剥がし、２つをコーナーポスト（パーツ１０）内へ、各溝へ一つずつ挿入して下さい。シールの貼り付けを４つのコーナーポストすべてに行って下さい。



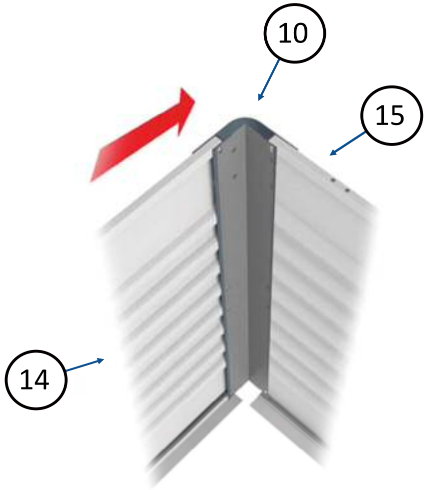
Step2

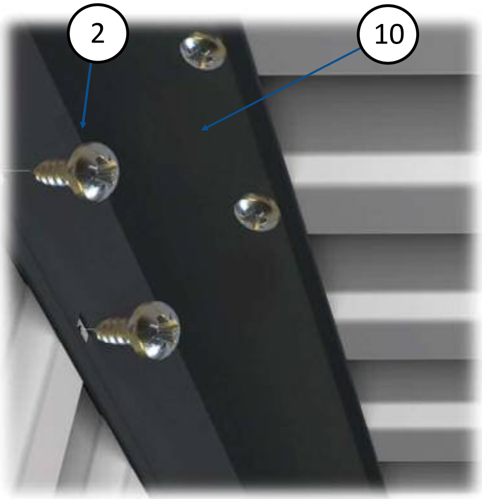
LH 背面コーナーポスト（パーツ１０）と背面パネル（パーツ１５）を選んで下さい。
コーナーポスト（パーツ１０）の丸い穴が４つある部分が上になるように直立させてください。背面パネル（パーツ１５）を上部の細い部分の溝にスライドさせ（４つ穴がある部分の隣の）、コーナーポスト（パーツ１０）内までスライドさせてください。
パネルがコーナーポストシール（パーツ２７）につくまで溝内にパネルを押してください。セルフタッピンネジ（パーツ２）を２個使い、背面パネル（パーツ１５）をコーナーポスト（パーツ１０のみ）へ固定して下さい。



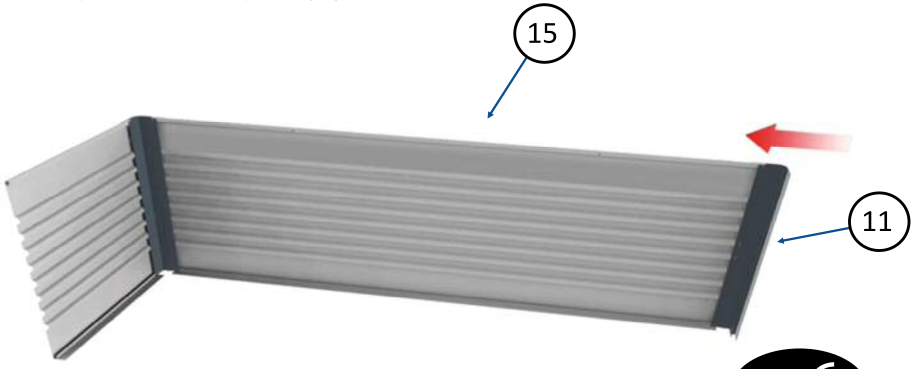
Step3&4

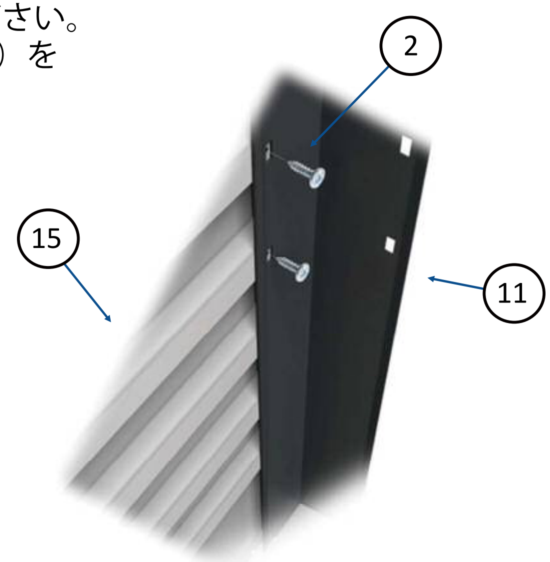
側面パネル（パーツ１４）を選んで下さい。
側面パネル（パーツ１４）を LH コーナーポスト（パーツ１０）の溝に沿ってスライドさせてください。
コーナーポストシール（パーツ２７）につくまでパネルを押してください。セルフタッピンネジ（パーツ２）２個使い、
側面パネル（パーツ１４）をコーナーポストのみ（パーツ１０）へ固定して下さい。





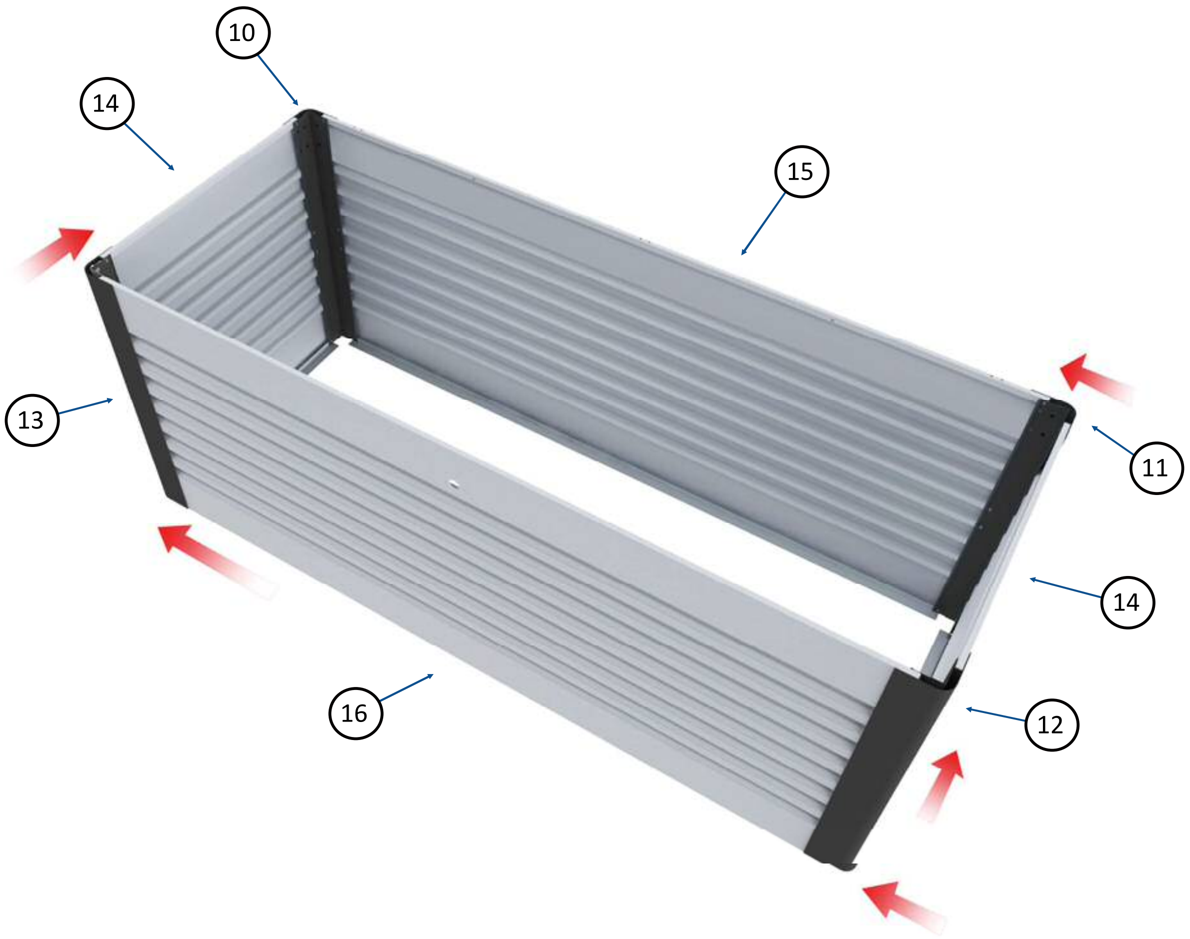
RH 背面コーナーポスト（パーツ１１）を選んで下さい。
コーナーポスト（パーツ１１）の丸い穴が４つある部分が上になるように直立させてください。
コーナーポスト（パーツ１１）を背面パネル（パーツ１５）の上にスライドさせてください。
コーナーポストシール（パーツ２７）につくまで RH 背面コーナーポスト（パーツ１１）を
押してください。
セルフタッピンネジ（パーツ２）を２個使い、コーナーポスト（パーツ１１）に
背面パネル（パーツ１５）を固定して下さい。





Step5

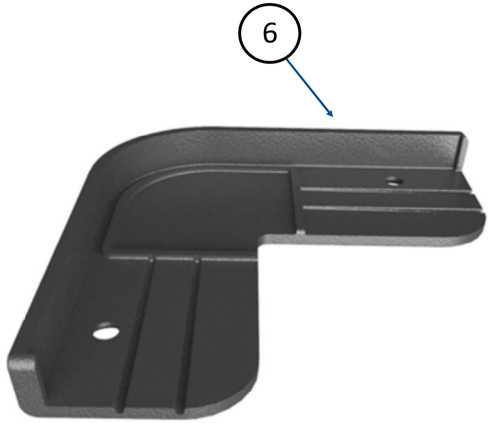
側面パネル（パーツ１４）を選んで下さい。側面パネル（パーツ１４）を LH 背面コーナーポスト（パーツ１１）の溝へスライドさせてください。コーナーポストシール（パーツ２７）につくまでパネルを溝に押してください。
セルフタッピンネジ（パーツ２）を２個使い、コーナーポスト（パーツ１１）にのみ側面パネル（パーツ１４）へ固定して下さい。
RH 前面のコーナーポスト（パーツ１２）を選んで下さい。コーナーポスト（パーツ１２）の大きな丸い穴が上にくるように直立させてください。RH 前面のコーナーポスト（パーツ１２）を側面パネル（パーツ１４）の上にスライドさせてください。
コーナーポストシール（パーツ２７）につくまで RH 前面のコーナーポスト（パーツ１２）を押して下さい。
セルフタッピンネジ（パーツ２）を２個使い、コーナーポスト（パーツ１２）に側面パネル（パーツ１４）を固定させて下さい。

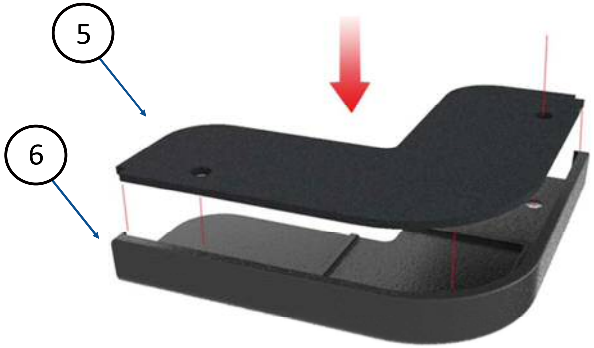


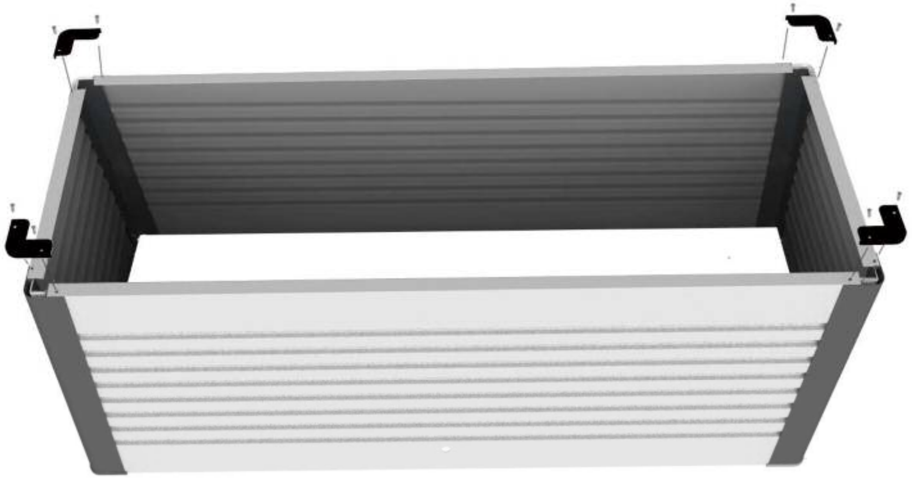
LH 前面コーナーポスト（パーツ１３）でも同じようにしてください。前面パネル（パーツ１６）を選んで下さい。
取っ手の穴が一番上にきていることを確認し、前面パネル（パーツ１６）を LH 前面コーナーポスト（パーツ１３）内へスライドさせてください。コーナーポストシール（パーツ２７）につくまで LH 前面のコーナーポスト（パーツ１３）へ前面パネル（パーツ１６）を押して下さい。セルフタッピンネジ（パーツ２）を２個使い、側面パネル（パーツ１４）をコーナーポスト（パーツ１３）へ固定してください。前面パネル（パーツ１６）を RH 前面コーナーポスト（パーツ１２）内へスライドさせて下さい。コーナーポストシール（パーツ２７）につくまで RH 前面のコーナーポスト（パーツ１２）内へ前面パネル（パーツ１６）を押して下さい。セルフタッピンネジ（パーツ２）を２個使い、前面パネル（パーツ１６）をコーナーポスト（パーツ１２）へ固定して下さい。※すべてのパネルはコーナーポストと水平になるようにーコーナーポストの固定装置（ネジ）をゆるめ、パネルを固定しなおして調整したら留め具を再度留めなおして下さい。

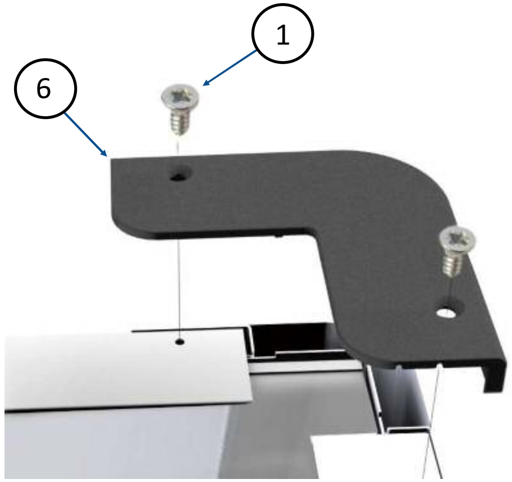
Step6

凹みのない面の上で完成したボックスをひっくり返してください。
底のコーナーキャップ（パーツ６）と底のコーナーキャップシール（パーツ５）を選んで下さい。
底のコーナーキャップシール（パーツ５）の養生テープを剥がし、コーナーキャップ（パーツ６）の内側に張り付けて下さい。
他の角も同じようにしてください。シール付の底のコーナーキャップ（パーツ６）を選んで下さい。
底のコーナーキャップを、シール面を下にしてコーナーポストに貼って設置して下さい。
セルフタッピンネジ（パーツ１）２つを使って、固定して下さい。他の角も同様にしてください。



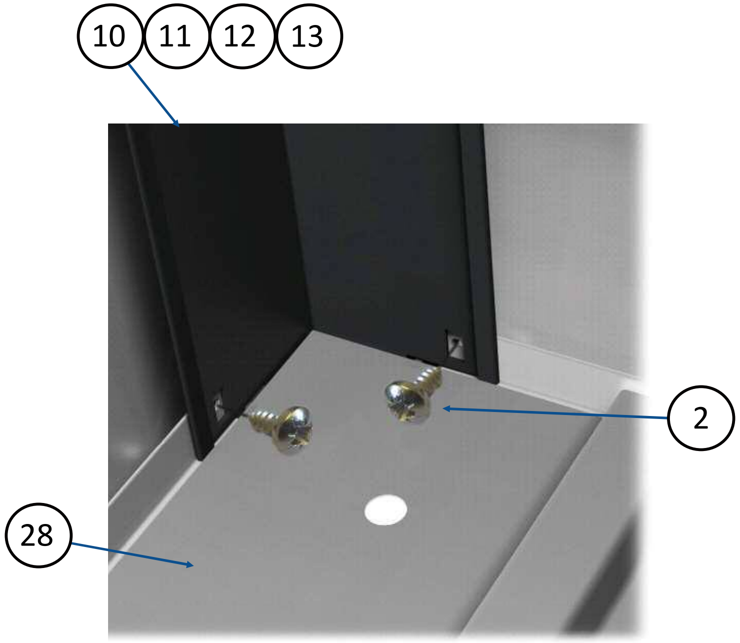






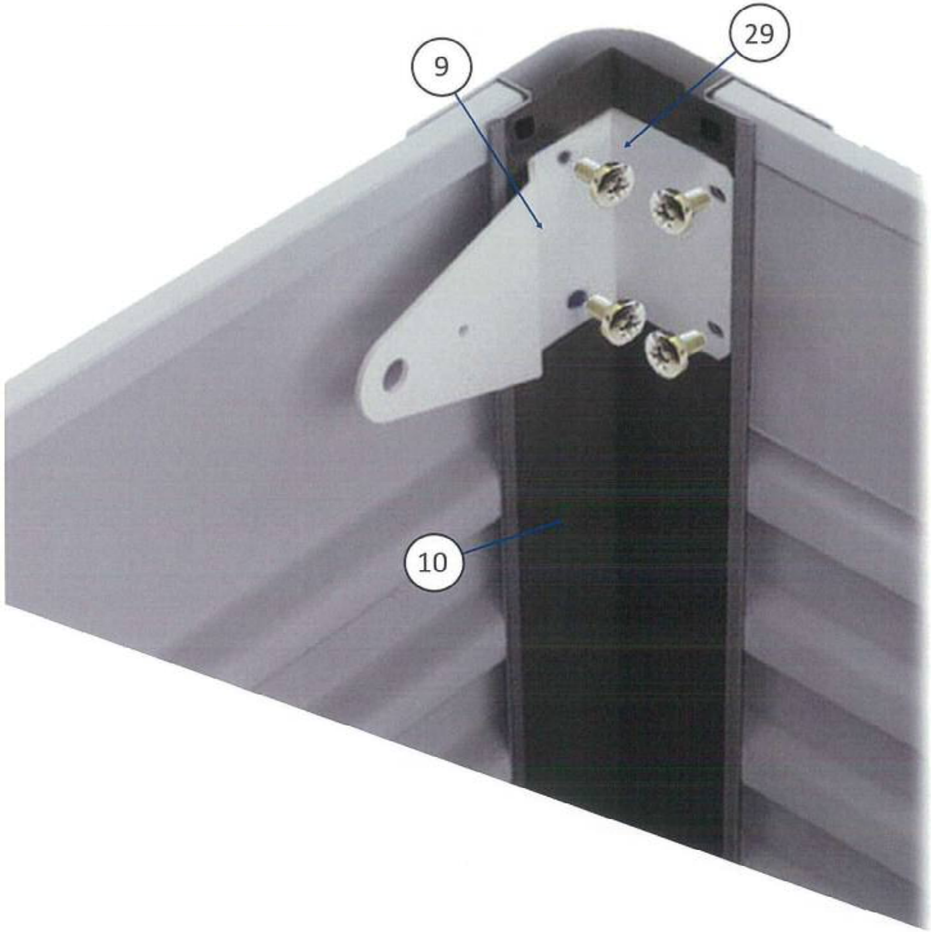
Step7

底のコーナーポスト（パーツ６）が地面につくように、ボックスをもう一度ひっくり返し元に戻してください。
床板（パーツ２８）を選択し、波のある面を上にして、このボックスの中に置いて下さい。
セルフタッピンネジ（パーツ２）２つを使って、LH コーナーポスト（パーツ１０）の底を側面パネル（パーツ１４）と背面パネル（パーツ１５）へ固定してください。すべてのコーナーポストの底に対しても同様にしてください。



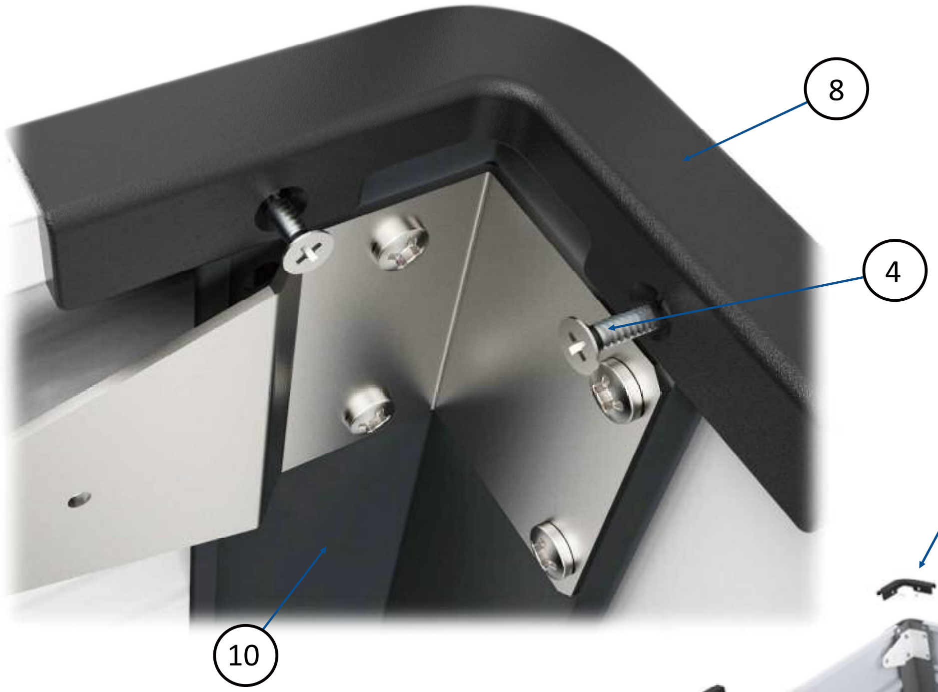
Step8

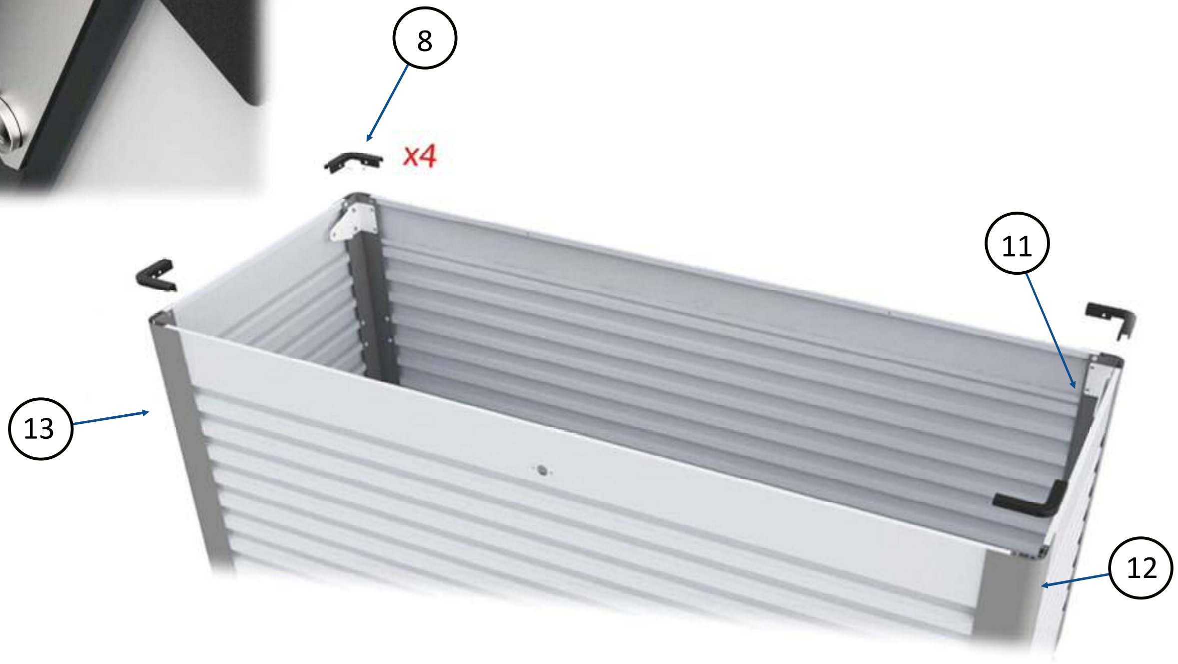
ガスストラットブラケット（パーツ９）を選び、ネジ（パーツ２９）を４つ使って、
これを LH コーナーポスト（パーツ１０）内側の上部に固定して下さい。RH コーナーポスト（パーツ１１）へも同様にして下さい。



Step9

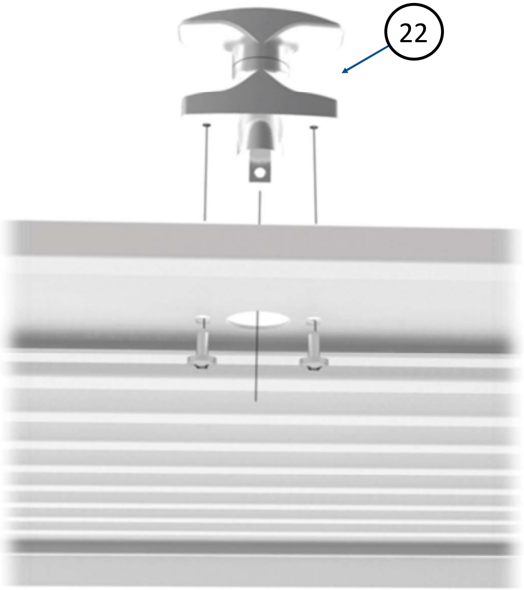
側面パネルキャップ（パーツ８）を選んで下さい。一つをコーナーポスト（パーツ１０）の上部へ合わせて下さい。
側面パネルキャップ（パーツ８）、セルフタッピンネジ（パーツ４）２つを側面パネルキャップ（パーツ８）の上から
側面パネルと背面パネルも併せて固定して下さい。他のコーナーポスト（パーツ１１、１２、１３）も同様にしてください。



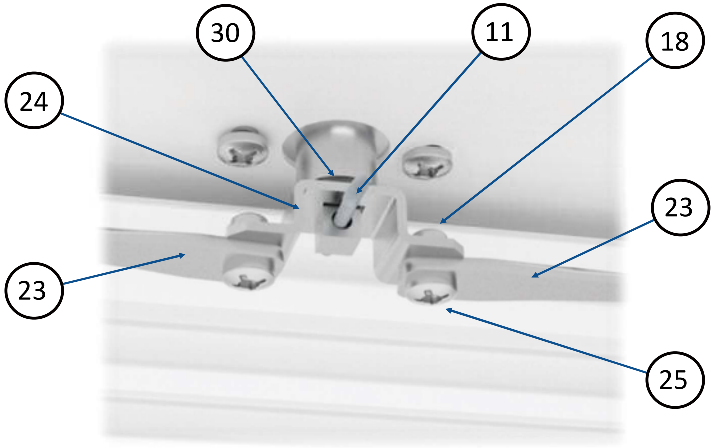


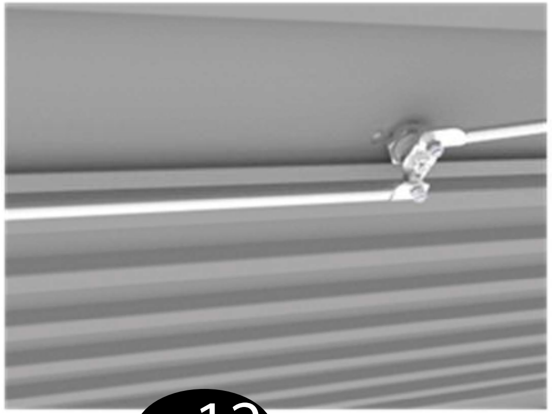
Step10

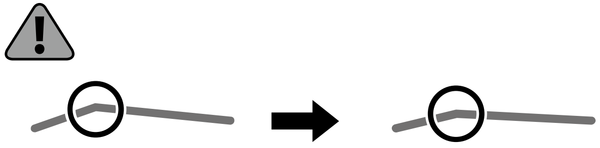
ドアバー（パーツ２３）とカムプレート（パーツ２４）を選んで下さい。ネジ（パーツ２５）とナット（パーツ１８）を使って、カムプレート（パーツ２４）をドアバー（パーツ２３）の端の平らな面へ付けてください。カムプレート（パーツ２４）は自由に動かせるようにするためにきつく締め過ぎないでください。ネジ（パーツ２５）とナット（パーツ１８）を使って、もう一つのドアバー（パーツ２３）をカムプレート（パーツ２４）の同じ面へ付けて下さい。同様にカムプレート（パーツ２４）は自由に動かせるようにするためにきつく締め過ぎないでください。ドアハンドル（パーツ２２）を選び、固定していたネジを２つ外して下さい。外したネジ２つを使って、ドアハンドルの差し込み部の端を押し、前面パネルの固定して下さい。



ドアバーとカムプレート部品を選んで下さい。LH 前面コーナーポスト（パーツ１３）の上部にある穴にドアバー１本通し、RH 前面コーナーポスト（パーツ１２）の上部にある穴にもう片方のドアバー通してください。ウォッシャー（パーツ３０）とカムプレート（パーツ２４）をドアハンドル（パーツ２２）の端の上に入れてください。ドアハンドルパックからスプリットピン（パーツ２６）を使って、カムプレート（パーツ２４）を固定してください。ハンドルの端にある穴にスプリットピンを挿入し、それから平らなヘッドのスクリュードライバーを使ってスプリットピンを２つに割ってください。



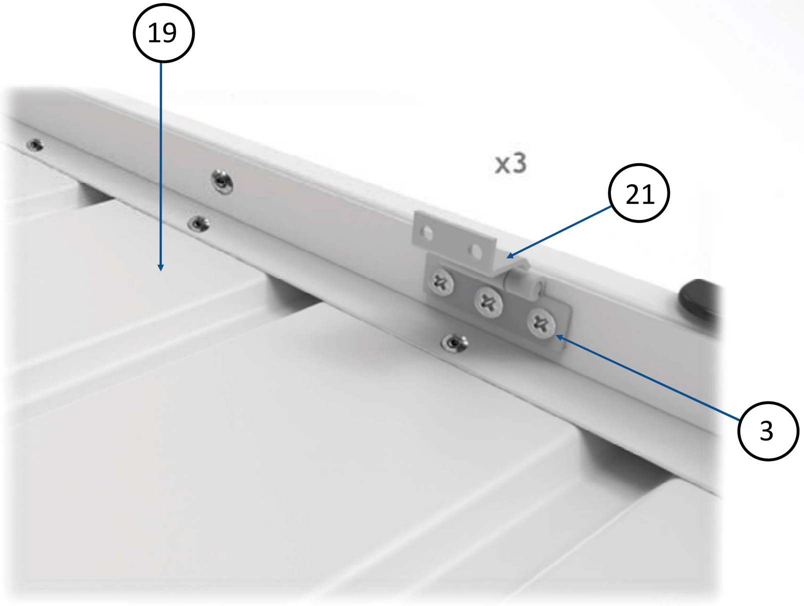




ハンドルが回らない場合は、ドアバー（パーツ 23）が蓋パネル（パーツ 19）の穴の下端にあたっている場合があります。その場合は、ドアバーの先端が「へ」の字の平らな所に置いて少したたいて曲がりをゆるくしてください。

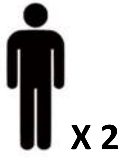
Step11

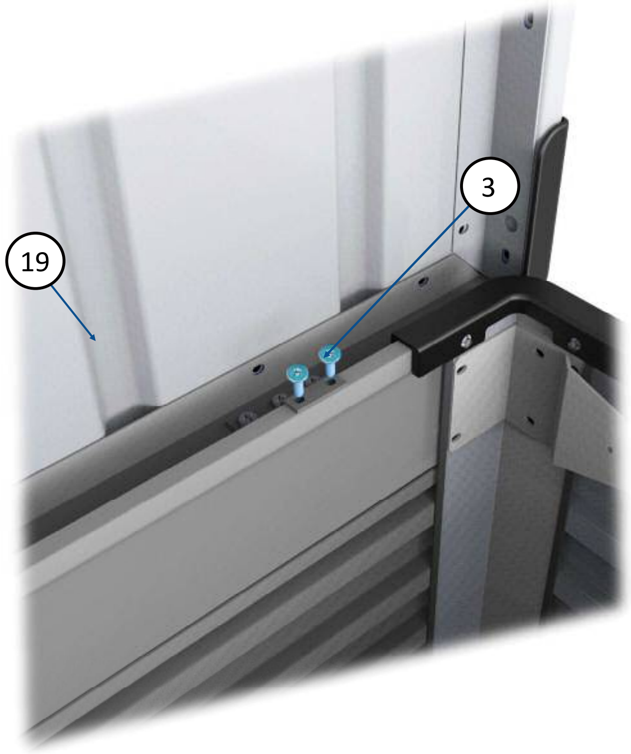
蓋パネル（パーツ１９）とヒンジ（パーツ２１）を選んで下さい。
皿ビス（パーツ３）３つを使い、ヒンジ１つ（パーツ２１）を蓋パネル（パーツ１９）へ付けて下さい。
他の２つのヒンジも同様にしてください。



Step12

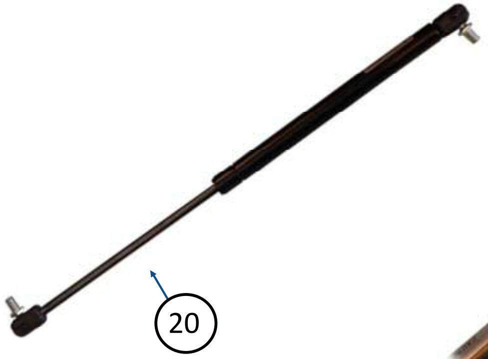
この作業は２人で行ってください。
ヒンジが付いていない方の長い端を持って蓋パネル（パーツ１９）を注意して持ち上げてください。
ヒンジを背面パネルの上部に置き、各ヒンジにネジ２つ（パーツ３）を使って固定して下さい。

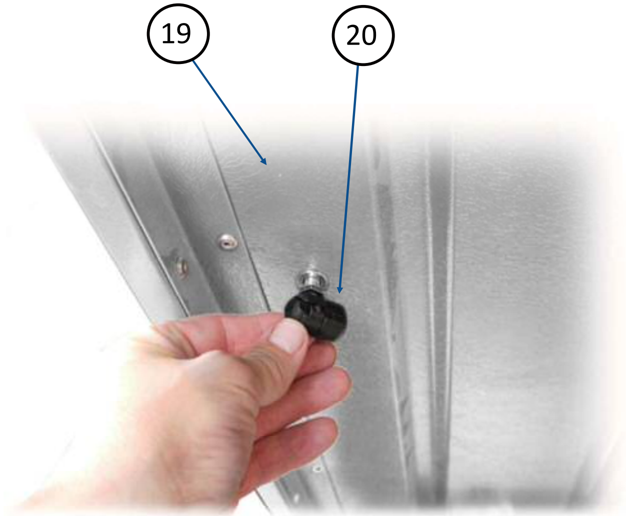




Step13

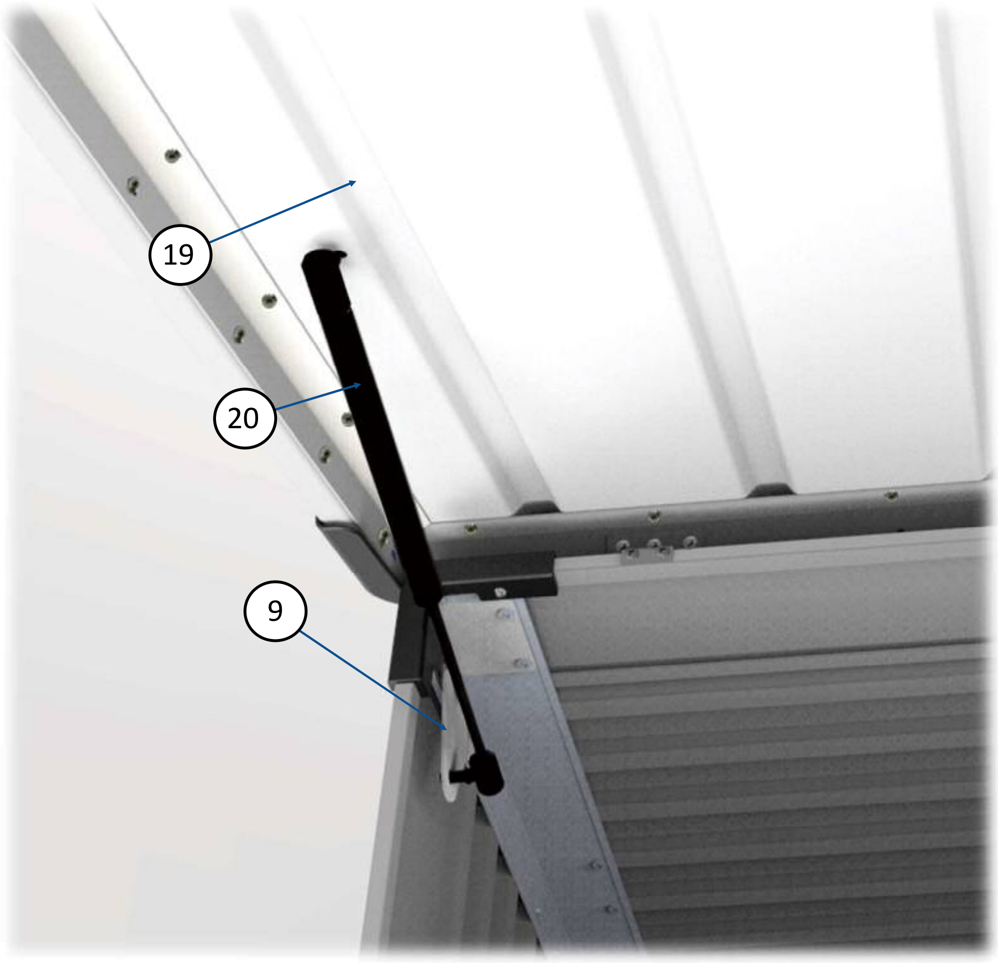
ガスストラット（パーツ２０）を選んでください。ガスストラットの端から固定されているボールを外してください。
このボールを蓋パネル（パーツ１９）の内側に付けてください。蓋パネル（パーツ１９）の内側に付けられたボールへ
ガスストラット（パーツ２０）をもう一度付けてください。他のガスストラットも同様にして下さい。

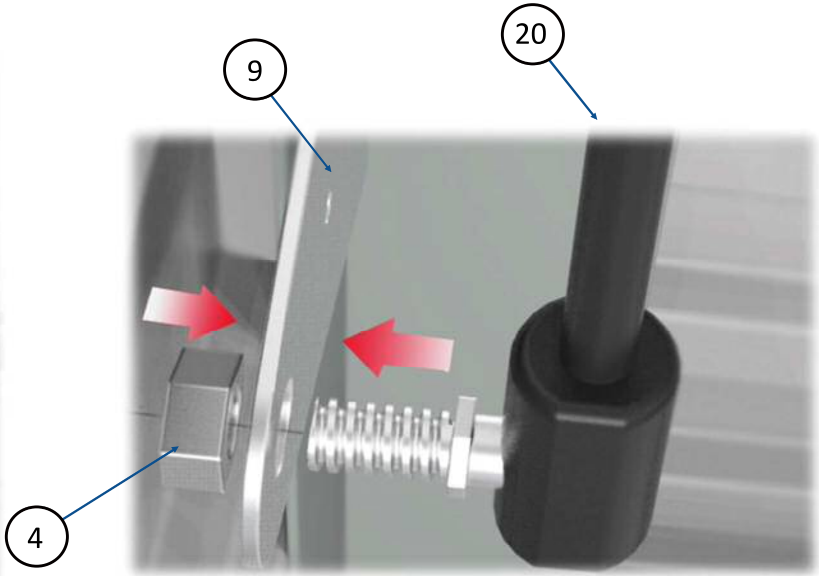




Step14

ガスストラットブラケット（パーツ９）を付けたガスストラット（パーツ２０）を一直線に並べ、ガスストラット（パーツ２０）の上のボルトをガスストラットブラケット（パーツ９）の穴を通して、ガスストラット（パーツ２０）をナット（パーツ４）を使って固定してください。２×１３mmスパナが必要です。他のガスストラットも同様にして下さい。
蓋の開閉テストをして下さい。





Step15

＜設置に関する説明＞
適切な固さの面に設置してください。コンクリートや厚板が理想的です。
ユニットを希望の場所に設置し、ユニットを確実に直角に置くために、対角部からユニットの基礎の内部の斜めの寸法を確認してください。寸法は両方とも必ずそれぞれ３mm以内で同じにしてください。
もしそうならなければ、寸法が正しくなるまで基礎の対角をやさしく押してください。
両側、前面と背面を必ず水平にして、その確認を行ってください。
ユニットを水平にできないと蓋やドアバーの組立時にアンバランスになる原因になり得ます。必要な基礎を用意して下さい。

＜ユニットの固定＞
ユニット内部で、ユニットをしっかり固定していた床板に穴が４つあります。これら４つの穴を注意して印をつけ、
ユニットを片側へ動かしコンクリートや厚板を８mmSDS ドリルビットで６５mmの深さまで穴を開けてください。
穴の破片を取りきれいにしてください。
ネジの穴が、穴を含めサンダーボルトを通してしまうくらい大きくなったらユニットを交換し、きつく締めてください。
ユニットが斜めになっていないか再確認し、長方形になっていて水平になっている時にボルトをしっかり締めてください

Finish!

注意事項　1/2

●組み立て

本製品は組み立て及びアンカー固定が必要です。組み立ては 2 人作業にて行って下さい。ボルト・ナットの本数が多いため、インパクトドライバー (電動ドライバー) のご使用をお勧めします。本製品は重量物です。腰を痛めたりしないよう取扱には充分お気をつけ下さい。
また金属製ですので皮手袋を着用し、部材のエッジに注意して作業してください。
尚、本体組立説明書は弊社ホームページの各商品ページよりダウンロードができます。

［所要時間の目安］

TM1	TM2	TM2W	TM6	TM6cp	TM5	TM3	Standard cycle	TM4	TM7
約 6 ～ 8 時間					約 12 ～ 15 時間	約 3 ～ 4 時間		約 1 ～ 2 時間	

●必要な工具

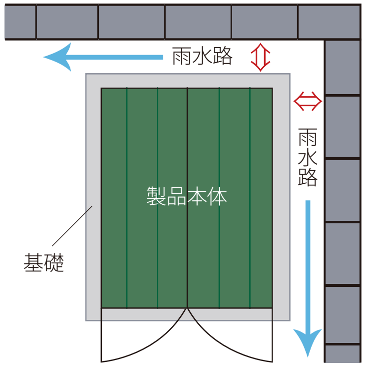
・プラスドライバー (#2、#3)　・スパナ (8mm、10mm)　・アンカー用の電動ドリルとスパナ
・アンカーボルト (コーナー用：8 Φ × 4 本)（外周用：8 Φ× 8 本）

●設置場所

施工上、左右前後に約 90cm 程のスペースが必要です。外側からビス止めを行う際に作業可能な広さで結構です。
また、基礎は水平にして下さい。水平でない場合、扉の開閉がしづらくなります。

●内部下地

土間コンクリート上の設置を推奨します。コーナー内側 4 箇所をアンカー固定して下さい。TM2、TM2W、TM4、TM5 はさらに外周に 8 箇所アンカー固定が必要です。(任意)　※アンカーボルトは付属品に含まれておりませんので、別途ご用意下さい。



ブロックフェンス際に製品を設置する場合、コーナー部分の排水を考慮して下さい。
製品内への雨水侵入を防ぐために、雨水路のスペースを空けて下さい。
基礎は左ページ [A] 内高基礎を推奨しておりますが、[B] フラット基礎の場合はウッドフロア（オプション品）で床を上げて下さい。

コーナーアンカー

ガーデナップ株式会社

注意事項　2/2

●床面について

底板はありません。別売りのウッドフロア (オプション品) をご用意しております。※ TM3、TM7 はメタルフロアが付属します。
ウッドフロアは湿気等で腐りやすいため、必ず防湿シートを下に敷いて下さい。バイク等の重量物を収納する場合は、土間コンクリートのままご使用下さい。

●断熱・結露対策

寒冷地や冬季等の使用環境によって内部結露が起こりやすい場合は、断熱結露防止材（オプション品）を天井（側面パネル）に貼ることをお勧めします。

●自転車倉庫について

TM3、スタンダードサイクル、TM6 cycle plus はスポーツタイプの自転車収納用として製作されています。自転車の形状によっては収納できない場合がございます。

●保証に関して

ガーデナップが輸入販売する英国 TRIMETALS 製品は、耐久性に優れたガルバリウム鋼板に、PVC 樹脂コーティングを施した腐食に強い高品質パネルを採用しているのが特長です。（パネル以外のパーツや全ての取付部材においては適用されておりません。）
そのため、弊社では保証規定（保証期間２年）を定めており、規定に沿って対応させて頂いております。

●リベットの錆びについて

リベット留めの際に残る鉄芯が錆びることがありますが、リベット自体の性能には問題はございません。

●鍵について

鍵を挿したままの状態で放置した場合、鍵が錆びて開閉しづらくなる可能性がございます。使用後は外すことをお勧めします。
又、錆び防止のために防錆剤（ぼうせいざい）を鍵穴に注入することをお勧めします。

●沿岸部での設置について

沿岸部にメタルシェッド及び、自転車倉庫を設置した場合、錆が発生する可能性がございます。